

【様式2】(幼)

## 幼児理解に関するチェック・リスト

このチェック・リストは、厚生労働省が平成18年にまとめた「軽度発達がい児の発見と対応システムおよびそのマニュアル開発に関する研究」の「軽度発達がい児に対する気づきと支援マニュアル」にある、5歳児健康診査で用いる質問表を参考にし、大阪市教育委員会が作成したものであり、巡回相談を実施するにあたり、対象幼児の状況を事前に把握し、より適切な指導・助言に資するためにご提出いただくものです。

なお、チェック・リストの結果は、指導者が子どもの理解を深め、子どもにとってより望ましい教育の在り方を検討するために活用することを目的としています。LD(学習障がい)・ADHD(注意欠陥多動性障がい)・高機能自閉症等を判断することを目的としたものではありません。

<質問項目>

・「生活面」、「運動・身体面」、「作業面」、「認知・言語面」、「行動・社会性・コミュニケーション面」、「その他」

<記入方法>

該当の幼児について、園生活における行動観察に基づいて、あてはまる項目に○を記入してください。

( )園 ( )才児クラス 名前( )

	項目	いいえ	多少気になる	はい
生活面	服などをうまくたむ事ができない。			
	靴の左右が反対になっていたり、服を後ろ前に着たりする。			
	忘れ物や、物をなくしてしまう事が多い。			
	食べこぼしや、顔や服にご飯粒が付いていることが多い。			
	使ったものを出しっぱなしにするなど、片づけが苦手である。			
	偏食が激しく、食べられる物のレパートリーが少ない。			
	手洗いを必要以上に続けるなど、水へのこだわりが強い。			
	自分の持ち物を決まった場所に片付ける(置く)ことができない。			
ボタンかけに時間がかかる、またはかけられない。				
運動・身体面	バランスがうまくとれない。			
	ボールがうまく投げられなかったり、受けることが難しかったりする。			
	いつも動き回っていて、じっとしていない。着席していてももじもじしたりする。			
	体を使う遊びはすすんではしない。			
	同じ姿勢を長く続けていることが苦手である。(着席時や「気をつけ」の時に姿勢が崩れる等)			
	リズムに合わせて体を動かしたり、歌ったりすることを嫌がる。			
	縄やボールなどを使って遊ぶことが苦手である。			
	走り方が不安定で年齢に比べて幼い。			
目標物に向かって走ることは難しい。				
作業面	絵の中の間違い探しをするとき、なかなか探すことができない。			
	年齢相応にはさみで切ることが難しい。			
	のりをさわったり、粘土をさわるのが嫌がる。			
	のりやテープで紙を貼ることが難しい。			
	何を描いたのか読み取るのが難しい絵を描く。			
	人物画では、同年齢の子どものものに比べて幼い印象を受ける。			
	人の絵に歯を描く、刃物など武器の絵を多く描く。			
	暗い色で描く、一度かいたものを上からぬりつぶすことが多い。			
	作業中、粘土でお団子やへびの形を作るのが難しい。			
	鉛筆やバスの筆圧が強すぎたり、弱すぎたりする。			
	教師が示した題材を理解して絵を描くことが難しい。			
	音など外からの刺激に対して敏感に反応し、注意が散漫になる。			
自分の要求を言葉で伝えることができない。				

認知・言語面	自分の好きな話題を一方向的に話してしまい、会話が成立しにくい。			
	大人のような言葉を使ったり、大人のような口調で話したりする			
	指導者の説明の途中や友達の発言中も、その話題に関係ないことをしゃべり続ける。			
	興味があることなら注意を向けるが、そうでないときは話を聞こうとしない。			
	聞く力が弱く、聞き間違いが多い。			
	面と向かって話しかけられているのに、聞いていないように見える。			
	指導者や友達の言うことを聞いて理解することが難しい。			
	絵本のストーリーや、文字、数字に興味をもたない。			
	大小、多少の概念、10以下の数の対応など基本的な数概念が理解できない。			
	話す内容は年齢相応だが、発音の誤りや未熟さがある。			
	〇〇博士と思われるほど特に詳しい事柄があり知識が豊富である。			
	抑揚なく話したり、質問に適切に答えられない(紋切り型の答えや、ずれた応答)			
	語彙が少なく表現力が年齢相応でない。			
	5歳児になっても、文字への関心がなく名前が書けない			
行動・社会性・コミュニケーション面	「お口を閉じて」と言われるくらい、おしゃべりが止まらない。			
	自分の思い通りにならないと、かんしゃくを起こしたり、大騒ぎをしたりする。			
	待つことが苦手で、結果的に他の子どもを妨害したり、邪魔をしたりしてしまう。			
	急に道に飛び出したり、高い所に上がったりなど、危険と思われる行動が多い。			
	課題や遊びの中で、注意を集中し続けることがむずかしい。			
	自分なりの独特な日課や手順があり、変更や変化を嫌がる。			
	抱っこされることなどを嫌がっているように見える。			
	集団で何かをするのが苦手である。			
	日々の活動で忘れっぽい。			
	いつも同じ遊びを繰り返している。			
	ごっこ遊び(見立て遊び)ができない。			
	友達と一緒に遊ばず、一人で遊ぶことが多い。			
	決められたルールや役割を守って遊ぶことが難しい。			
	見知らぬ人にでも話しかけたり、必要以上に愛想を振りまいたりする。			
	相手の気持ちを考えずに行動したり、話したりする。			
	場面に関係のない独り言を言うことがよくある			
突然大きな声で話したすなど、周りの様子や場面の流れを考えることが難しい。				
乱暴な言葉を使う。				
その他	段ボールの中に入ったり、カーテンにくるまったり、自分の気持ちが落ち着くスペースを作る。			
	特定の物や事に執着する。			
	大人びている。ませている。			
	独特な表情や目つきをすることがある。			
	耳をふさぐなど嫌がる刺激があったり、くるくる回る、とぶなど好む刺激があったりする。			

その他、気になることや相談したい内容について記入してください。